



## 平成30年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年10月31日

上場会社名 扶桑化学工業株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 4368 URL <http://www.fusokk.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 赤澤 良太  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 武川 隆彦 TEL 03-3639-6311  
 四半期報告書提出予定日 平成29年11月10日 配当支払開始予定日 平成29年12月8日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無  
 四半期決算説明会開催の有無： 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績（平成29年4月1日～平成29年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	19,579	13.6	5,424	19.1	5,445	22.1	3,767	23.3
29年3月期第2四半期	17,232	△2.0	4,553	27.7	4,459	21.8	3,056	24.9

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 4,071百万円 (96.5%) 29年3月期第2四半期 2,072百万円 (△4.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	106.11	—
29年3月期第2四半期	86.08	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第2四半期	62,296	48,343	77.6	1,361.46
29年3月期	56,585	45,160	79.8	1,271.79

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 48,337百万円 29年3月期 45,153百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	18.00	—	25.00	43.00
30年3月期	—	22.00	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	23.00	45.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 有

### 3. 平成30年3月期の連結業績予想（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	39,700	9.6	10,550	6.9	10,600	5.6	7,320	6.2	206.17

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注) 簡便な会計処理および四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の有無となります。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年3月期2Q	35,511,000株	29年3月期	35,511,000株
② 期末自己株式数	30年3月期2Q	7,146株	29年3月期	7,146株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年3月期2Q	35,503,854株	29年3月期2Q	35,503,986株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
(4) その他	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	10
(セグメント情報等)	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益の改善を背景に、設備投資や雇用環境の改善により、景気は穏やかな回復基調にありました。一方、世界経済は、欧米における雇用環境の改善により、個人消費や設備投資が増加し、景気は回復基調で推移したものの、欧米諸国に広がる政治情勢の懸念やアジアにおける地政学的リスクの高まりにより、先行きは不透明な状況が継続しています。

このような情勢下、当社グループは拡大する需要にこたえるため、生産能力の増強、物流・生産体制の継続的見直しによる経営体質の更なる強化、原料の安定的な確保およびコスト競争力の強化、新製品の開発、そして海外展開による拡販に取り組んでまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は195億79百万円（前年同期比13.6%増、23億47百万円増）となりました。営業利益は54億24百万円（同19.1%増、8億70百万円増）、経常利益は54億45百万円（同22.1%増、9億86百万円増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は、37億67百万円（同23.3%増、7億11百万円増）となりました。

当社グループの報告セグメントの業績は、次のとおりです。

## (ライフサイエンス事業)

ライフサイエンス事業全体の業績は、外部顧客に対する売上高が117億94百万円（前年同期比11.5%増、12億14百万円増）、営業利益は16億74百万円（同12.4%減、2億37百万円減）となりました。

国内においては、リンゴ酸、クエン酸をはじめとした果実酸類の拡販、工業向け製品の販売増、および主要原料価格上昇に対応した販売価格改定に努めました。また、海外子会社も堅調に推移した結果、売上高は前年同期を上回りました。一方、営業利益は夏期・冬期に行われていた大阪工場の定期修繕期間の第1四半期への変更、原料価格の上昇や輸入仕入価格の上昇が利益を押し下げる要因となりました。これらの結果、ライフサイエンス事業全体では増収減益となりました。

## (電子材料および機能性化学品事業)

電子材料および機能性化学品事業全体の業績は、外部顧客に対する売上高が77億85百万円（前年同期比17.0%増、11億33百万円増）、営業利益は43億27百万円（同35.8%増、11億41百万円増）となりました。

半導体市場が継続して堅調であり、半導体製造プロセスの微細化の進展により当社製品「超高純度コロイダルシリカ」への需要も増加しています。さらにナノパウダー等の半導体研磨分野以外に使用される製品の販売も堅調に推移したため、売上高は前年同期を上回りました。営業利益は、下期に予定している設備投資および定期修繕に伴う工場稼働停止に備えた前倒し生産による製品原価の低減、さらにコスト削減や販売数量の増加により、前年同期を上回りました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ57億11百万円増加し、622億96百万円となりました。これは主に、建設仮勘定の増加によるものです。

負債については、前連結会計年度末に比べ25億27百万円増加し、139億52百万円となりました。これは主に、未払金の増加によるものです。

純資産については、前連結会計年度末に比べ31億83百万円増加し、483億43百万円となりました。これは主に、利益剰余金の増加によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

(業績予想の修正)

最近の業績動向を踏まえ、平成29年5月8日の決算短信で公表しました平成30年3月期の連結業績予想を次表のとおり修正します。

平成30年3月期通期連結業績予想の修正(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	38,500	10,050	10,100	6,950	195.75
今回修正予想 (B)	39,700	10,550	10,600	7,320	206.17
増減額 (B-A)	1,200	500	500	370	
増減率 (%)	3.1	5.0	5.0	5.3	
(ご参考) 平成29年3月期実績	36,224	9,867	10,038	6,895	194.22

修正の理由

当第2四半期連結累計期間の連結業績につきましては、果実酸類や工業向け製品の販売増および販売価格の改定、超高純度コロイダルシリカ、ナノパウダーの好調な出荷、コスト削減や定期修繕に備えた前倒し生産による製造原価の低下により、売上高および利益で前回発表予想を上回りました。

下期につきましては、電子材料および機能性化学品事業において、設備投資および定期修繕による生産停止を予定しているものの、超高純度コロイダルシリカ、ナノパウダーの需要が引き続き旺盛であると予想されます。さらにライフサイエンス事業においても、原料価格や輸入仕入価格上昇の影響はあるものの、売上高は引き続き堅調に推移すると予想されるため、平成30年3月期通期の売上高および利益が前回発表予想を上回る見込みとなりましたので、上記のとおり修正いたします。

(配当予想の修正)

平成29年5月8日の決算短信で公表しました平成30年3月期の期末配当予想を次表のとおり修正します。

平成30年3月期配当予想の修正(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

	年間配当金		
	第2四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭
前回発表予想 (平成29年5月8日発表)	22.00	22.00	44.00
今回修正予想		23.00	45.00
当期実績	22.00		
前期実績 (平成29年3月期)	18.00	25.00	43.00

修正の理由

当社は、剰余金の処分につきましては、長期にわたり安定的に株主の皆様へ報いるという基本方針のもと、企業体質の強化ならびに今後の事業展開を勘案して行うこととしております。

業績予想の修正を踏まえ、株主の皆様のご支援にお応えするため、平成29年5月8日に公表いたしました平成30年3月期配当予想を上記のとおり修正(増配)いたします。

(4) その他

(重要な設備の新設等)

前連結会計年度末において計画中であった重要な設備の新設等について、当第2四半期連結累計期間に変更があったものは、次のとおりです。

会社名 事業所 (所在地)	セグメントの 名称	設備の内容	投資予定額		資金調達方 法	着手及び完了予定	
			総額 (百万円)	既支払額 (百万円)		着手 (年月)	完了 (年月)
鹿島事業所	ライフサイエ ンス事業	リンゴ酸製造 設備新設 (注) 1	5,800	—	増資資金 自己資金	平成29年11月	平成31年7月
京都事業所	電子材料および 機能性化学品事 業	超高純度コロ イダルシリカ の製造ライン 増設および改 造 (注) 2	4,800	—	増資資金 自己資金	平成28年10月	平成31年1月
		超高純度コロ イダルシリカ の製造ライン 増設 (注) 2	8,050 (内訳) 7,450 600	—	自己資金	平成29年6月 平成30年1月	平成31年3月 平成31年7月

(注) 1. 当初の投資計画時と比較して、安定生産、生産効率化をより一層目指した機能追加を予定しているため、投資予定額が2,200百万円増加しております。また、完了予定が変更となっております。

2. 着手及び完了予定が変更となっております。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	24,471,784	22,940,713
受取手形及び売掛金	9,726,930	11,142,158
有価証券	674,049	678,841
商品及び製品	4,800,442	5,299,497
仕掛品	175,777	171,767
原材料及び貯蔵品	933,541	1,069,403
繰延税金資産	394,596	390,829
未収入金	72,832	846,411
その他	106,041	172,593
貸倒引当金	△6,295	△7,693
流動資産合計	41,349,700	42,704,523
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,691,150	5,639,062
機械装置及び運搬具(純額)	2,162,753	2,322,997
土地	3,066,841	3,067,352
建設仮勘定	1,934,581	6,084,917
その他(純額)	417,175	396,669
有形固定資産合計	13,272,502	17,510,999
無形固定資産	284,783	330,478
投資その他の資産		
投資有価証券	861,847	970,160
長期前払費用	29,066	35,863
繰延税金資産	557,602	525,743
退職給付に係る資産	57,480	46,973
その他	313,282	313,489
貸倒引当金	△141,158	△141,915
投資その他の資産合計	1,678,120	1,750,315
固定資産合計	15,235,406	19,591,794
資産合計	56,585,106	62,296,317

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,852,876	3,181,292
未払金	3,540,547	5,826,086
未払法人税等	1,751,786	1,601,945
賞与引当金	566,030	553,876
役員賞与引当金	69,900	65,700
その他	516,349	534,921
流動負債合計	9,297,490	11,763,822
固定負債		
繰延税金負債	395,083	425,313
退職給付に係る負債	1,592,917	1,619,415
資産除去債務	8,526	8,526
その他	131,041	135,653
固定負債合計	2,127,567	2,188,908
負債合計	11,425,058	13,952,730
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	4,334,047	4,334,047
資本剰余金	4,820,722	4,820,722
利益剰余金	34,408,726	37,288,504
自己株式	△4,091	△4,091
株主資本合計	43,559,405	46,439,182
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	382,722	456,013
繰延ヘッジ損益	△404	2,470
為替換算調整勘定	1,211,754	1,439,743
その他の包括利益累計額合計	1,594,071	1,898,228
非支配株主持分	6,571	6,175
純資産合計	45,160,048	48,343,586
負債純資産合計	56,585,106	62,296,317

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	17,232,530	19,579,937
売上原価	9,602,691	10,933,190
売上総利益	7,629,839	8,646,746
販売費及び一般管理費	3,076,346	3,222,505
営業利益	4,553,492	5,424,241
営業外収益		
受取利息	9,219	26,724
受取配当金	9,922	10,542
受取手数料	7,963	7,419
その他	11,353	12,006
営業外収益合計	38,458	56,693
営業外費用		
為替差損	129,913	33,826
その他	2,321	1,139
営業外費用合計	132,235	34,965
経常利益	4,459,715	5,445,968
特別利益		
固定資産売却益	103	—
投資有価証券売却益	—	0
特別利益合計	103	0
特別損失		
固定資産売却損	374	—
固定資産除却損	2,558	6,212
特別損失合計	2,933	6,212
税金等調整前四半期純利益	4,456,885	5,439,756
法人税、住民税及び事業税	1,401,809	1,639,758
法人税等調整額	△1,626	32,619
法人税等合計	1,400,182	1,672,378
四半期純利益	3,056,702	3,767,378
非支配株主に帰属する四半期純利益	376	4
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,056,325	3,767,373

(四半期連結包括利益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)
四半期純利益	3,056,702	3,767,378
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4,783	73,291
繰延ヘッジ損益	2,464	2,875
為替換算調整勘定	△982,304	227,989
その他の包括利益合計	△984,624	304,157
四半期包括利益	2,072,077	4,071,535
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,071,701	4,071,530
非支配株主に係る四半期包括利益	376	4

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	4,456,885	5,439,756
減価償却費	648,548	639,481
固定資産除却損	2,558	6,212
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△286	1,456
賞与引当金の増減額(△は減少)	85,835	△13,058
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△120,600	△4,200
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	19,315	36,993
受取利息及び受取配当金	△19,141	△37,267
為替差損益(△は益)	163,490	12,650
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△0
固定資産売却損益(△は益)	271	—
売上債権の増減額(△は増加)	91,249	△1,362,097
たな卸資産の増減額(△は増加)	△58,299	△579,220
仕入債務の増減額(△は減少)	284,705	310,901
未払金の増減額(△は減少)	△10,430	△236,345
その他	△83,890	△951,365
小計	5,460,210	3,263,897
利息及び配当金の受取額	19,224	32,347
法人税等の支払額	△1,437,352	△1,777,961
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>4,042,083</b>	<b>1,518,283</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△8,412,489	△107,254
定期預金の払戻による収入	14,756,974	395,783
有価証券の取得による支出	△158,025	△333,210
有価証券の売却による収入	158,723	334,021
有形固定資産の取得による支出	△294,560	△2,152,217
有形固定資産の売却による収入	472	—
無形固定資産の取得による支出	△10,317	△59,293
投資有価証券の取得による支出	△2,861	△3,046
投資有価証券の売却による収入	14,000	0
長期貸付けによる支出	△500	—
長期貸付金の回収による収入	162	162
その他	△26,176	△9,396
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>6,025,402</b>	<b>△1,934,452</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
自己株式の取得による支出	△166	—
配当金の支払額	△886,407	△887,555
非支配株主への配当金の支払額	△400	△400
リース債務の返済による支出	△3,324	△3,324
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△890,299</b>	<b>△891,280</b>
現金及び現金同等物に係る換算差額	△460,396	57,684
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	8,716,790	△1,249,765
現金及び現金同等物の期首残高	11,214,130	23,985,230
現金及び現金同等物の四半期末残高	19,930,921	22,735,464

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しています。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ライフサイエ ンス事業	電子材料およ び機能性化学 品事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	10,580,026	6,652,504	17,232,530	—	17,232,530
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	10,580,026	6,652,504	17,232,530	—	17,232,530
セグメント利益	1,911,091	3,185,394	5,096,485	△542,992	4,553,492

(注) 1. セグメント利益の調整額は、提出会社の総務部門・経理部門等、一般管理部門に係る費用  
△542,992千円です。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する事項

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ライフサイエ ンス事業	電子材料およ び機能性化学 品事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	11,794,273	7,785,663	19,579,937	—	19,579,937
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	11,794,273	7,785,663	19,579,937	—	19,579,937
セグメント利益	1,674,037	4,327,266	6,001,303	△577,062	5,424,241

(注) 1. セグメント利益の調整額は、提出会社の総務部門・経理部門等、一般管理部門に係る費用  
△577,062千円です。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する事項

該当事項はありません。